

OBM マンスリー

2012.6月号 Vol.146

2012年6月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F

TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145

Eメール info@obm.or.jp

ホームページ www.obm.or.jp

大阪ビルメン協会通常総会開かれる

50周年記念行事など決める

当協会の通常総会が5月25日、大阪市北区のホテルコムズ大阪で開かれ、平成23年度の事業経過報告や収支決算報告などを一括承認、さらに24年度の事業計画案や収支予算案も一括承認した。227社のうち出席58社・委任状121社で179社が出席した。

議長には前田洋氏(ワイテック)が、副議長に小泉洋氏(浪速美装)、岡田寿代氏(関西マネジ興業)が選ばれた。山田吉孝会長の挨拶(下記)のあと、議案の審議に入った。

23年度の事業報告は事務局が説明し、合計2億3192万円の「負債及び正味財産」の貸借対照表総括表など一連の決算が承認された。24年度の事業計画案は各委員長、部会長が説明し、収支予算案とともに承認された。

平成25年に創立50周年を迎えるので記念行事計画も報告された。主な計画は次の通り。

- (1) 展示会：5月29日・30日、マイドーム大阪で
- (2) 総会・記念式典・懇親会は平成25年5月30日、帝国ホテル大阪で。
総会：午後1時から
記念式典：午後2時半から
懇親会：午後5時20分から
- (3) 記念誌、DVDなどを製作する。

会長挨拶

会員の皆様におかれましては大変お忙しいところご出席いただき誠にありがとうございます。

本日の議事について十分にご審議を賜りますようお願い申し上げます。

昨年の総会で会員増強、労災収支の改善・基本方針等のお話をいたしました。

会員増の傾向が現れています。が、一方で退会企業もあり一進一退の状態であります。何とか会員増をキープしていきたいと思っておりますので、是非ご紹介をお願いいたします。また、労災に関しては、全協・各地区本部・各地協会・会員企業が丸となって災害防止に取り組もうと動き始めています。大阪協会もしっかりと対応していきますので、ご協力のほどお願いいたします。

さて、企業実態調査結果についてお話しさせていただきます。調査は、昨年6月22日から8月19日の期間に実施されています。

会社全体の総収入(ビルメン以外の売上も含む)に占める諸経費の割合については、本社では直接人件費・間接人件費が60.9%、外注費20.4%、材料費5.1%、一般管理費・販売費11.6%、結果、営業利益がわずか1.9%でした。

また、雇用形態について見ると、常勤従業員、パートタイマー・臨時・アルバイトの雇用形態別に分けると、1事業所当たりの平均常勤従業員数は構成比37%、パートタイマー・臨時・アルバイト63%、収入減がパートタイマー・臨時・アルバイトの比率を高くし、企業戦力の低下をもたらしているのではと思われます。

また、国はパートタイマーなど、非正規労働者の社会保険の加入条件を週20時間に拡大を図ろうとしています。パートタイマー・臨時・アルバイトを合わせて63%。この数字から考えるとパート労働者の働き方や雇用に重大な影響を及ぼし、企業経営に深刻な影響を与えかねません。全国ビルメンテナンス協会や日本百貨店協会などが参加する流通・サービス産業などの業界団体17団体で構成する「流通・サービス産業年金制度改革検討協議会」は、反対集会を開催し、適用拡大反対の決議を行いました。

ところで、来年は大阪協会創立50周年になります。詳しくは事業計画の中でお話しさせていただきます。ありがとうございました。

ズームアップ



エコアクション21認証・登録制度

経営委員会では、昨年11月に講演会においてエコアクション21（以下E A21）についての講演会を実施致しました。

後日のアンケートでもE A21への関心が高い会員企業様が大変多かったので、今年5月23日無料講演会を実施いたしました。（参加企業数12社17名）様々な質問があり、会員企業様の関心の高さを再認識致しました。

E A21とは、全ての事業者が環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目的に、環境に取り組む仕組みを作り、取り組みを行い、それらを継続的に改善し、その結果を社会に公表するための方法について、環境省が策定したガイドラインです。

E A21ガイドラインに基づき、取り組みを行う事業者を、審査・認証・登録する制度がエコアクション21認証・登録制度です。

E A21の特徴と致しましてはまず「取り組みやすい環境経営システム」であるという事が言えます。中小事業者でも取り組み可能な環境経営の仕組み（システム）のあり方を定めています。この経営システムに取り組むと全員参加ができ、目標が明確になり達成意欲がわく、仮に達成できなかった場合にも原因が明らかになり、継続的に改善が進む等、工場や事業所の様々な問題の改善に役立ちます。

次の特徴と致しましては、「具体的な環境への取り組みを求めている」点が挙げられます。環境経営に当たり把握必須の環境負荷としてCO₂排出量、廃棄物排出量、総排水量、化学物質使用量を挙げており、それらを削減する為の取り組み例を分かりやすく記載しているため、環境パフォーマンスが向上します。

最後に3つ目の特徴と致しましては「環境報告に取り組む」という点が挙げられます。環境への取り組みの結果を「環境活動レポート」としてまとめ公表します。

事業者が環境への取り組み状況等を報告する環境報告は、自社の環境への取り組みを推進し、さらには社会からの信頼を得て、企業がより発展していくための重要な方法の一つです。

E A21に取り組むメリットとしては大きく分けて下記の6項目があります。

1. 総合的な環境への取り組みを進めることができる

先述致しましたが、E A21ガイドラインとは「環境経営システム」「環境への取り組み」「環境報告」の三要素が一つに統合されています。ガイドラインに沿った取り組みを実施することで総合的に推進することが可能です。

2. 経営面での効果も期待できる

先述の通り環境経営システムを構築し、継続的に改善することで環境面以外の経費削減や生産性の向上、目標管理の徹底等の経営面での効果も挙げる事ができます。

3. 取引条件に対応

多くの大手企業において、環境への取り組みや環境経営システムの構築を取引

条件の一つとしており、これに対応することができます。E A21認証・登録にあたり自治体の補助を受けられたり、入札参加資格審査での加点を受けることが出来る場合もあります。

4. 金融機関の低利融資制度が受けられる

日本政策金融公庫をはじめ、多くの金融機関でE A21に取り組む事業者への低利融資制度が始められています。

5. 社会からの信頼獲得

先述の通り環境省のガイドラインに基づき、第三者機関の認証を受けることで、社会的な信頼性を獲得することができます。

6. 審査人による指導・助言が受けられる

事業者は、審査の際にE A21審査人から環境への取り組み等に関する指導・助言を得ることができます。

他の環境経営マネジメントシステムとしてはISO14001等がございしますが、審査登録料が高額であり、また審査においてもコンサル不可等、中小事業者が取得するには非常にハードルが高いものとなっております。E A21は国内においてはISO14001と同程度の価値があり、事前説明会に始まり、構築スクール（全4回）が無料であり、最終的な認証登録料ISO14001と比較すると安価である事等から今後は是非多くの会員企業様方へ取り組みをご検討いただきたいと考えております。（経営委員会 柑本敏雄）

※参考：エコアクション21地域事務局大阪

<http://www.ea21-osaka.org>

tel.:06-6543-1521

24年度 第3回 理事会

5月25日（金） ホテルコムズ大阪

1. 報告事項

- ①第2回理事会決定事項
 - ・関西技術管理㈱の入会承認
 - ・平成23年度決算承認
 - ・通常総会式次第承認
 - ・通常総会 議長、副議長について

2. 審議事項

- ①平成24年度通常総会について／承認
- ②退会について 新日本機動警備㈱／承認
- ③会費ランク変更について／承認

3. 報告事項

- ①全国協会関係
- ②委員会・部会報告

4. その他

- ①賛助会の入会について
- ②無災害企業安全表彰について
- ③アンケートのお願い
- ④全協代議員について
- ⑤省エネ対策について（全協）
- ⑥第19回世界ビルメンテナンス大会日本代表団大会参加のご案内

24年度 第4回 理事会

6月1日（金） 協会会議室

1. 報告事項

- ①第3回理事会決定事項
 - ・平成24年度通常総会について
 - ・退会について 新日本機動警備㈱
 - ・会費ランク変更について

2. 審議事項

- ①入会について ㈱オーエンス／承認

3. 報告事項

- ①委員会・部会報告
- ②事務委託申し合わせについて

委員会・部会

経営委員会

- 5月9日(水) 出席者9名 協会会議室
1. エコアクション21説明会の運営を確認した。
 2. 青年部分科会活動報告が行われた。

青年部分科会

- 4月17日(火) 出席者4名 協会会議室
1. 青年部分科会の本年度事業活動内容について
- ①勉強会
- ・ビルメンに関する建築資材、顧客・関連企業へのヒアリングや勉強会を開催
 - ・床材メーカー 東リへ床材メンテナンスについて、勉強会
開催日 5月29日
東リ伊丹工場を訪問
 - ・本年度の計画
ビルメンテナンス関連事業の見学
 - ・床材メーカー
 - ・ワックスメーカー
 - ・清掃道具メーカー
 - 建物エネルギーマネジメント関連 (FM など)
 - ・実施現場見学
 - ・見学場所選定
 - ・不動産関連企業など

広報委員会

- 5月16日(水) 出席者6名 協会展示室
1. 50周年記念誌につき広報委員会で担当するとの報告があり、これまでの歩みの振り返りに加え新たな50年に向けたメッセージをもったものにしたい等の意見が出た。
 2. 「OBMこみゅにけ〜しょんず」盛夏号の掲載内容について検討した。
 3. 「OBM人語」第3集の作成について検討した。
 4. 「OBMマンスリー」5月号の編集作業を行った。
 5. 「OBMマンスリー」のズームアップについて、他の委員会・部会で担当いただけることになったとの報告があった。

賛助会世話人会

- 5月21日(月) 出席者13名 協会会議室
1. 協会50周年記念展示会について
 2. ミニ展示会・講習会について検討した。

公益・契約事業委員会

- 4月18日(水) 出席者16名 協会会議室
1. 分科会活動について (インスペクション分科会)
- ①大阪府立中之島図書館 インスペクションの結果について
- ・総合評価85% 一部50%以下の評価があったため「標準」(仕様の範囲外)
- ②委員会におけるインスペクションの目的の明確化について
- ・今回の大阪府立中之島図書館の結果については、分科会より担当所管へ報告する。
 - ・この契約については低入札価格で落札されているが、受注企業の努力で高い品質を保持されていた。
 - ・改善指示書について
 - ・今のところ、インスペクション調査依頼

- をして行っているため、施設に問題点を提議するのは難しい。
 - ・今後、インスペクションをどのような目的で行うのかを明確にする必要がある。
2. アビリンピック大阪大会の運営について
- ①日時: 7月7日(土) 10時~
- ②場所: 関西ポリテクセンター
- ③大会の進め方

5月16日(水) 出席者15名 協会会議室

1. アビリンピック大阪大会の運営について
- ①練習日
- 日時: 6月12日(火)・13日(水) 14時~17時
- 場所: 大阪ビルメンテナンス協会6F
- ②大会開催日
- 日時: 7月7日(土) 10時~
- 場所: 関西ポリテクセンター
- ③大会準備
- ・6月11日(月) 15時~関西ポリテクセンター
 - ・6月12日(火)(独) 高齢・障害者雇用支援機構との打合せ
2. 天神祭お神輿巡行・清掃ボランティアの運営について
 3. 政策入札研究フォーラムについて
- ・アンケートへの協力をお願い
 - *6月4日発送予定
 - 理事会社および公益・契約事業委員会に各30名分のアンケートを依頼する。
 - ・第5回政策研究フォーラムの開催
日時: 7月16日(祝) 17日(火)
場所: 札幌
4. 障がい者の就業ステップアップ事業への協力について
- ・6月中頃には説明会を実施のため日程調整
 - 場所: 大阪ビルメンテナンス協会
 - ・7月1日から実習の受け入れ開始

労務委員会

5月16日(水) 出席者12名 協会会議室

1. 安全衛生標語・川柳選定について
- 応募総数4,496通の応募があり、委員全員で選定した。
- 業務災害1,900通 優秀賞1点 佳作2点決定
- 通勤災害1,370通 優秀賞1点 佳作2点決定
- 健康川柳1,226通 優秀賞1点 佳作2点決定
2. 無災害企業安全表彰について
 3. 労働安全大会運営について
 4. 労働災害の報告について
- 4月の労働災害報告企業数 78社
- 業務災害9件・通勤災害3件の報告があり、それぞれの内容について説明が行われた。

ビルクリーニング部会

5月8日(火) 出席者13名 協会会議室

1. A班の進捗報告
- 「免許皆伝ビルクリーニング必読書 新版」冊子の作成にあたって
2. B班の進捗報告
- 「床材別のトラブル事例と対処法」冊子の作成にあたって

警備防災部会

5月17日(木) 出席者16名 協会会議室

1. CPR・AEDの取扱訓練を行った。

2. 講演会開催について
- 6月~7月開催予定
- 講師 大阪府暴力追放推進センター
黒川専務理事
3. 平成24年度防災実践講座について
- 第1回目 10月18日(木)
- 第2回目 11月20日(火)
- 午前 救命(AED)講習
- 午後 防災実践講座

設備保全部会

4月20日(金) 出席者6名 協会会議室 管理技術調査研究小委員会

1. 技術レポート「非常用電源について」の進捗状況

4月24日(火) 出席者17名 協会会議室 設備保全部会第1回委員会

1. 各小委員会活動報告 (管理技術調査研究)
- ・技術レポート「非常用電源」について進捗状況の確認。
 - 6月末を目途に完成予定。
- (研修・見学会)
- ・ヤンマーディーゼル尼崎工場見学(2月23日(木))における議事録の一部訂正について
 - 後日訂正文書を配布
- (環境衛生業務研究)
- ・平成24年度の活動方針について
 - 屋上緑化に係る条例・助成金等を調査し、メリットを提言していく。

5月18日(金) 出席者5名 協会会議室

管理技術調査研究小委員会

1. 技術レポート「非常用電源について」の作成状況について

5月23日(水) 出席者19名 協会会議室

設備保全部会第11回委員会

1. 各小委員会活動報告 (管理技術調査研究)
- ・5月18日レポート編集のための小委員会開催、技術レポート「非常用電源」についての内容確認
 - 平成24年6月末完成を確認
- (研修・見学会)
- ・定例の電気保安法人による安全講習会より先に、ビルの省エネについての講習会を開催したい。
 - 講演1 大阪府による節電対策について
 - 講演2 環境マネジメントシステムについて
 - 講演3 ビルの省エネルギー対策について
- ・開催月日 平成24年7月12日
- (環境衛生業務研究)
- ・屋上緑化、壁面緑化に関わる行政、法律、補助金の調査及び省エネ、温暖化について調査結果の概略を発表、冊子発行への具体的プランを考える時期にきている。
 - ・梅田ミツパチプロジェクトの実地見学についての報告。
3. 会員によるプレゼンテーション ((株)NTTファシリティーズ)
- ・クラウドコンピュータの応用によるビル管理システムの説明(NTT西日本)
 - 自社にサーバを持たない方式の提案があった。

事務局からのお知らせ

●厚生労働省よりお知らせ

民間企業の障がい者雇用率が来年4月から2.0%引上げ(企業規模50人以上)になります。詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。
(<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200002b4qy.html>)

会員だより

●入会

[正会員]

株式会社オーエンス 大阪支店
〒541-0046

大阪市中央区平野町2-3-7

アーバンエース北浜ビル12階

TEL 06-6226-0511

FAX 06-6484-7796

支店長 廣原和彦様

(平成24年6月1日より)

[賛助会員]

インテックスソリューション株式会社

西日本オフィス

〒560-0021

豊中市本町5-8-49

TEL 0120-756-568

FAX 0120-401-056

セールスマネージャー 中村 誠様

(平成24年6月1日より)

●代表者変更

[正会員]

・近鉄ビルサービス株式会社

(新)代表取締役社長 廣瀬芳生様

(旧)代表取締役社長 綿谷典男様

(平成24年5月21日より)

・コスモエンジニアリング株式会社

(新)代表取締役会長兼社長 大 中 孝 二 様

(旧)代表取締役社長 佐藤彰純様

(佐藤彰純氏は取締役副社長に就任)

(平成24年5月18日より)

・パナソニックESファシリティマネジメント株式会社

(新)代表取締役社長 西尾純弘様

(旧)代表取締役社長 太田恭彰様

(平成24年6月15日より)

●会員登録名・代表者変更

[正会員]

(新)株式会社東急コミュニティー ビルマネジメント事業部

関西ビル運営部長 北村直樹様

(旧)株式会社東急コミュニティー 関西事業部

執行役員関西事業部長 松葉万司様

●住所・電話番号・FAX番号変更

[正会員]

株式会社ケービーエス

〒530-0013

大阪市北区茶屋町19-19

アプローズタワー12階

TEL 06-6377-7598

FAX 06-6377-7264

(平成24年5月28日より)

講習会のお知らせ

◆近畿地区本部だより

●平成24年度建築物清掃管理評価資格者2級(作業品質)

通称:ビルクリーニング品質インスペクター2級Pのご案内

・講習日程 9月18日(火)、19日(水)

・会場 大阪科学技術センター

・定員 50名

・受付期間 ネット申請受付期間

6月25日(月)10時~

7月9日(月)17時

郵送申請受付期間

6月25日(月)~

7月9日(月)消印有効

・講習受講料 会員63,000円

一般94,500円

(税込、書類・テキスト代込)

・修了課題審査料

会員10,000円

一般15,000円

(税込、修了課題書類代込)

・申請資格 次の4つの資格のうちいずれかの資格を有していることが必要です。

①建築物環境衛生管理技術者

②ビルクリーニング技能士

③清掃作業監督者

④統括管理者

●平成24年度建築物清掃管理評価資格者2級(組織品質)

通称:ビルクリーニング品質インスペクター2級Mのご案内

・講習日程 10月9日(火)・10日(水)

・会場 大阪科学技術センター

・定員 50名

・受付期間 ネット申請受付期間

6月25日(月)10時~

7月9日(月)17時

郵送申請受付期間

6月25日(月)~

7月9日(月)消印有効

・講習受講料 会員55,000円

一般82,500円

(税込、書類・テキスト代込)

・修了課題審査料

会員10,000円

一般15,000円

(税込、修了課題書類代込)

※2級P・2級Mについて会員の場合、

JASMIN ID・パスワード(ネット

申請時)が必要です。JASMIN

ID・パスワードの照会はJAS

MIN ホームページ、もしくは(公

社)全国ビルメンテナンス協会事務局

【03-3805-7560】JASMIN ID確

認係までご連絡下さい。

・申請資格 次の4つの資格のうちいずれかの資格を有していることが必要です。

①建築物環境衛生管理技術者

②ビルクリーニング技能士

③清掃作業監督者

④統括管理者

※受講案内は全協より各企業宛に送付しております。申し込みは資格総合サイト

「ビルメンアビリティセンター」(<http://study.j-bma.or.jp>)にアクセスして、

ネット申請・申請書のダウンロードをお願いします。郵送申請よりネット申請の

ほうが優先されますのであらかじめご了承下さい。(ネット申請ではJASMIN

IDとともにパスワードが必要になりますので、(社)全国ビルメンテナ

ンス協会事務局【03-3805-7560】JAS

MIN ID確認係へご連絡をお願いします。)

●能力開発セミナー ビルメンテナンス業の提案営業の実際(大阪会場)のご案内

・日時 7月3日(火)10時~17時、

4日(水)9時半~16時半

・会場 (一社)大阪ビルメンテナンス協会 4F研修室

・受講料 会員30,000円 一般45,000円

※事務局に案内がございますので、お問合せ下さい。会員の場合、JASMIN IDが必要です。

●「医療機関以外における在宅医療廃棄物の廃棄実態調査」のお願い

医療機関以外で不適切に廃棄されていた在宅医療廃棄物の状況についての調査を行ないます。

・調査対象期間 平成23年4月1日~

平成24年3月31日

・ご回答期日 平成24年7月15日

・提出・問合せ先

(公社)全国ビルメンテナンス協会

事業部事業企画課

〒116-0013

東京都荒川区西日暮里5-12-5

ビルメンテナンス会館5F

TEL 03-3805-7560(代表)

FAX 03-3805-7561

URL <http://www.j-bma.or.jp/>

●第6回ビルメン子ども絵画コンクールのお知らせ

募集規定 未来のおそうじ~きれいにしよう、わたしたちの環境を~をテーマにした絵画

しめきり 平成24年9月14日(金)

当日消印有効

応募点数 1人1点

大きさ 八つ切りの画用紙(27cm×38cm)

表現材料 えのぐ、くれよん、色鉛筆、カラーペンなど

(ただし、蛍光ペン・折り紙・

毛糸など立体物の使用は不可)

応募部門 未就学部門、小学生1~2年生・

3~4年生・5~6年生部門

賞・賞品 文部科学大臣賞・厚生労働大臣

賞・環境大臣賞 各1名(賞状

及び図書カード2万円)

金賞5名(賞状及び図書カード

1万円)

銀賞30名(賞状及び図書カード

5千円)

銅賞500名(賞状及び図書カード

500円)

その他特別賞、学校賞など

※応募要領・注意事項等、詳細は全協ホ

ムページ(http://www.j-bma.or.jp/concours_top/index.html)をご覧ください。

●第19回世界ビルメンテナンス大会2012ブラジル 日本代表団大会参加ご案内

公式日程 10月10日(水)~13日(土)

4日間(現地時間)

開催地 ブラジル(クリチーバ)

会場・展示場 エキスポ・ユニメド

◆訓練センターだより

●平成24年度ビルクリーニング科通信訓練 単一等級技能士コースご案内

- ・受付期間 6月1日(金)～7月19日(木)
(消印有効)
- ・訓練期間 平成24年10月～平成25年9月
- ・受講科目 学科・実技両科目受講とします。
学科(添削指導6回・集合訓練1回3日間)、実技(集合訓練2回各2日間)
学科修了時試験(全国一斉・半日)

・受講資格 ビルクリーニングに関する実務経験が2年以上あること、事業主から推薦を受けた方、ポリッシャー操作が十分に出来ること。

◆ビル管理教育センターだより

- 空気環境測定実施者(再)
平成24年8月16日(木)～17日(金)
平成24年8月23日(木)～24日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成24年6月27日(水)～7月3日(火)
- 建築物環境衛生管理技術者
平成24年8月27日(月)～9月13日(木)
於 阪急千里中央ビル

受付 平成24年6月27日(水)～7月3日(火)

- 貯水槽清掃作業監督者(再)
平成24年8月21日(火)～22日(水)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成24年7月2日(月)～6日(金)
- 排水管清掃作業監督者(新規)
平成24年9月25日(火)～28日(金)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成24年8月2日(木)～8日(水)
- 貯水槽清掃作業監督者(再)
平成24年10月3日(水)～4日(木)
於 阪急千里中央ビル
受付 平成24年8月14日(火)～20日(月)

※(財)ビル管理教育センターへ直接申し込み下さい。(TEL 06-6836-6605)

仕事は前倒し、ゴルフは後倒し (ゴルフの上手な方は読まないで下さい)

理事 川人正治

小生の理事就任時の自己紹介でゴルフ好きの普通のサラリーマンと申しましたので、その続編としてこのコラムを書かせていただきます。

会社では、仕事は出来る限り前倒しでするように言われます。本当にそうだと思いますし、私も部下にはそう言っております。しかし、ゴルフについては逆のことを言えますし、そのことがスコアアップに繋がると思っています。

具体的にご説明します。ゴルフプレーをイメージして下さい。1番ホール350ヤードです。

①ティーショットはドライバーで230ヤード、フェアウェイセンター

②残り120ヤード、PWか9Iでツーオン

③グリーン上でツアーパターでパー

を考えるのが普通ですが、いざティーグラウンドに立つと現実には厳しく、多くのハザード(池、林、OB杭等)が目に入って来ます。この時、エイヤァでドライバーを思い切り振るのも一つの方法ですが、不安を持ったまま振るのは危険です。そうです。ボールは行ってはいけない方に行ってしまうのです。

①まずは、自分の技量でこの方向なら安全という所に向かって打って行きましょう。そうです。2打目に勝負を先延ばしするのです。

②2打目の地点に行ってみると、1打目を安全に打った

ために距離は160ヤード残り、狙うピンの方向にはバンカーがあります。バンカーがそんなに得意ではない貴方、どうしますか? 一か八か狙いますか。いいえ、絶対にバンカーに届かないクラブを選び、そしてバンカーの無い花道に向かって打って下さい。3打目のアプローチに勝負をかけましょう。

③3打目地点に行ってみると、残念ながらピンに対してバンカーが少しかかっています。さあどうしますか? AW、SWでバンカーをクリアしてピンを狙いますか。いいえ、バンカーを避けて得意のクラブでとにかくグリーンにオンしておきましょう。パッティングに勝負をかけましょう。

④そうです。あなたは1番ホールでパーチャンスを迎えているのです。うまくいけばナイスパーということがあります。悪くてもボギーで上がれます。

振り返ってみますと、もし、ドライバーでOBしていたら2打罰です。もし、バンカーに入っていれば1又は2打は余分にかかります。また、もし、パーを強引に狙っていたら、スリーパットの危険もありました。最悪はダブルスコアの8になっていたかもしれません。そうです。ゴルフはミスを最小限にしてスコアを作るゲームです。早く勝負することは、OBやバンカーでのミスによる罰を増してしまいスコアを崩すことになります。

勝負はグリーン上まで「しんぼう」しましょう。これがゴルフは後倒しの意味です。おわかりいただけましたでしょうか。

労務委員会 労働災害事故事例 (H24年5月度発生分より)

5月10日午前10時05分頃、清掃控室から資材倉庫へ移動する際に、節電により薄暗くなっていた為、テーブル下のダンボール箱に気づかず足をひっかけ転倒した。転倒した際に左ひざを強打、また書類棚で顔面を強打上唇を裂傷した。

左ひざを骨折した為休業見込日数が90日となる大怪我となりました。

被災者は、64歳女性、経験年数は4カ月の方でした。

最近では、ビルの節電対策などで一部暗くなっている場所も増えております。

足元の注意はもちろんですが、安全対策の基本である「5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)」を徹底してください。

ビルメン業界では、労働災害の大半が濡れた床や段差での躓きなどでの転倒事故となっております。作業時・移動時には、足元には十分注意し転倒事故の撲滅に向け取り組んでいただきますよう、お願いいたします。

OBM行事予定

6月	25	月	
	26	火	ビルクリーニング部会
	27	水	大阪府アスベスト飛散防止会議・セミナー(咲洲庁舎) KKC石材メンテナンス実技講座
	28	木	KYT(危険予知訓練)実務講習会
	29	金	ソフトボール大会抽選会 設備保全部会小委員会
	30	土	
7月	1	日	
	2	月	ビル設備検定水準調整会議
	3	火	能力開発セミナー～ビルメンテナンス業の提案営業の実際～
	4	水	ビルクリーニング部会B班小委員会
	5	木	優良社員表彰式(ホテルコムズ大阪)
	6	金	理事会
	7	土	アピリンピック大阪大会(ポリテクセンター関西)
	8	日	
	9	月	ビル設備管理科訓練水準調整会議
	10	火	警備防災部会 KKCビル清掃業務入門コース ビル設備管理科訓練2級技能士コース実技集合訓練(～11日)
	11	水	経営委員会 広報委員会 KKC第一種衛生管理者受験準備講座 設備保全部会「節電・省エネ対策、環境マネジメントシステムに関する研修会」 近畿地区定例会議
	12	木	KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	13	金	KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	14	土	
	15	日	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)
	16	月	海の日
	17	火	労務委員会
	18	水	三役会議(50周年について) KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	19	木	賛助会世話人会展示会・講習会
	20	金	公益・契約事業委員会 設備保全部会 KKC第一種衛生管理者受験準備講座
	21	土	
	22	日	ソフトボール大会(万博公園スポーツ広場)
	23	月	天神祭神輿ボランティア
	24	火	天神祭清掃ボランティア(～26日早朝)

大阪労働局からのお知らせ

事業主の皆様へ、労働保険年度更新手続は

7月10日(火)までに

お済ませください。

《お問合せ・ご相談は最寄りの労働基準監督署
又は下記までご連絡ください。》

- ◎申告書の記入方法については、
労働保険コールセンター【開設期間5/28(月)～7/20(金)】
0120-995-986
- 大阪労働局 労働保険適用・事務組合課 06-4790-6340
- ◎労働保険料の納付については、
大阪労働局 労働保険徴収課 06-4790-6330

◎電子申請もご利用ください◎
電子政府の総合窓口 e-Gov(イ・ガブ)
(http://www.e-gov.go.jp)

大阪労働局ホームページ
http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/

編集雑感

今夏の節電・省エネは、なるべくエネルギーを使わずに快適に夏を過ごす知恵と工夫が求められています。多くの企業や一般家庭でも様々な対策はされることと思いますが、今年の夏を乗り切ることが出来るのでしょうか。

さて、みなさんは電動バイクというものをご存じでしょうか。1回の充電(5時間～8時間)で、おおよそ40km走行できます。電気で走るわけですから、地球にやさしい乗り物です。しかも、1回の充電で30円～50円の電気代です。経済

的です。価格も10万円代で購入できます。私はバイクは利用しないのですが、バイクの購入予定がある人は検討されてみてはどうでしょうか。

エネルギーとしての電気利用は地球環境にはやさしい為、オール電化、電気自動車、電動バイク等が開発されてきました。現在では、福島第一原発の事故により電力需給のほとんどが火力発電に頼っています。しかし、火力発電を使い続けることは温室効果ガス排出が増えることにもなります。この時代に生きてきた私達には電気を使わないで生活する事はできません。とはいえ、地球温暖化で環境破壊が進むのも、次の世代に対する責任

KKCお薦め講習会(7月)

7月実施予定のKKC主催の講習会は、次のとおりです。ご受講をご希望の方は早めにお申し込み下さい。講習会場はいずれも新清風ビルです。

なお、詳細はKKCのホームページ(URL http://www.bmkkc.or.jp/)にも掲載しております。受講申込書がダウンロードできますので、必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。

●ビル清掃業務入門コース

ビルクリーニング業務の担当になられた初心者、新任者を対象に、清掃の資機材の扱い方から、マナー、安全など、クリーンクルーとして必要な最低限の清掃作業の基本を身に付けていただくための講習会です。ベテランの講師が実習を交えて丁寧に指導します。

(3ヶ月毎の開催としており、今回は11月開催となります。)

<対象>ビルクリーニング業務担当の初心者、新任者

<日時>平成24年7月10日(火) 午前9時～午後5時

●第一種衛生管理者受験準備講座

第一種衛生管理者の免許取得を目指す方のために、出題ポイントの傾向等を解説し、模擬問題を使用し、短時間で合格水準までの実力を養成します。本年10月20日(土)大阪出張特別試験に合わせた講座です。本講習会は高い合格率を維持しています。

<対象>第一種衛生管理者試験受験予定者

<日時>平成24年7月11日(水)、13日(金)、18日(水)、20日(金)の4日間とも
午前9時30分～午後5時

申込・問合せ：一般社団法人関西環境開発センター
教育訓練部

電話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-mail:bmkkc.swan.ocn.ne.jp

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています

- 題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

を感じます。

自然エネルギーを使った発電は世界にも数多くあります。日本には、日本にあった自然発電システムが必要だと思えます。自然エネルギーを利用する発電には風力発電、水力発電、波力発電、地熱発電等がありますが、私の考える発電は鳴門の渦潮パワーを利用した渦潮発電です。考えただけでもワクワクしてしまいます。こんなくだらない事を考えるのも結構楽しい。とにもかくにも快適に夏を過ごせるよう、電力問題の解決を望みます。

(Y・N)